


参考 1 : 目標・方針に基づいて次年度以降検討する計画のイメージ


1. 定時定路線型の事例（巻末 A3 図の ① の施策の例）

- ・路線バスの維持・拡充及びコミュニティバスの有効活用方策の検討

《施策の例 1》 地域住民主導のコミュニティバス

醍醐コミュニティバス		京都府＞京都市		
	プロフィール 計画策定から運営まで、住民主導で実施されているコミュニティバス。地域の有志や地域外の専門家が中心となり、大都市近傍の公共交通空白地域へのコミュニティバス導入を実現した。	人口:	1,474,811 人	
		面積:	827.9 km ²	
		人口密度:	1,781.39 人/km ²	
		運営主体:	醍醐コミュニティバス 市民の会	
		モード:	ステイタス:	実施年:
		コミュニティバス	実運用	平成 18 年

《施策の例 2》 地域全体で支援するバス

住民支援による市街地循環バス「宮バス」		静岡県＞富士宮市		
	プロフィール 中心市街地の活性化と市民の生活交通を確保するため、バス停オーナー制度等の沿線市民、商店、病院等の支援による市街地循環バス「宮バス」を平成 20 年 4 月にスタートした。	人口:	121,779 人	
		面積:	314.81 km ²	
		人口密度:	386.8 人/km ²	
		運営主体:	富士宮市	
		運行主体:	富士急静岡バス(株)	
		モード:	ステイタス:	実施年:
		バス	実運用	平成 20 年

《施策の例 3》 バス事業者の運行する「お買い物バス」

※箱根登山バス「ゆがわらお買い物バス」

《施策の例 4》 自治会や NPO 法人が運行するコミュニティバス

※横須賀市追浜地区「ハマちゃんバス」

2. デマンド型の事例（A3 図の 2 の施策の例）

- ・新規公共交通導入可能性の検討


《施策の例 5》 地域タクシー会社が協力する乗合タクシー

※秦野市路線固定型乗合タクシー、デマンド（区域型運行）乗合タクシー。

《施策の例 6》 市民ボランティアが運行する会員制バス

※横浜市港北区菊名地域「菊名おでかけバス」

《施策の例 7》 相互扶助の移送サービス

有償ボランティア輸送		徳島県 上勝町	
	プロフィール	人口:	1,955 人
	町内唯一の民間による公共交通機関であったタクシー会社が休業したことがきっかけとなり、それまで近所の人が集まって乗合タクシー的な利用をしてきた人達の移動手段を確保するため特区指定による自家用車を活用した有償運行を実施した。	面積:	109.68 km ²
		人口密度:	17.82 人/km ²
		運営主体:	上勝町
モード	ステイタス	実施年	
自家用車	運用	平成 15 年	

3. 公共交通機関の整備と合わせて実施すべき施策や公共交通利用促進施策

（A3 図の 3 の施策の例）

- ・公共交通の利用促進方策等の検討

《施策の例 8》 歩行者、自転車利用環境整備の推進

- 歩道や自転車走行空間の確保、駐輪場の整備等を推進する。

《施策の例 9》 バス車両のバリアフリー化

- 路線バス、コミュニティバスのバス車両、バス停等のバリアフリー化を推進する。

《施策の例 10》 交通結節点の利便性向上

- 駅前広場の利便性向上や、バス停の待合環境の充実等を図る。
- 駅前広場を改善し、マイカー送迎の渋滞を解消することで、バスの定時性を向上させる。マイカーから公共交通への利用転換を促進する。

《施策の例 11》 わかりやすい料金体系の構築

- 均一料金やゾーン別の均一料金など、わかりやすい料金体系を構築する。

《施策の例 12》 定期券制度の充実

- 路線バスの定期券を有効に活用することや、コミュニティバスへ定期券を導入し、利用者の利便性を高める。

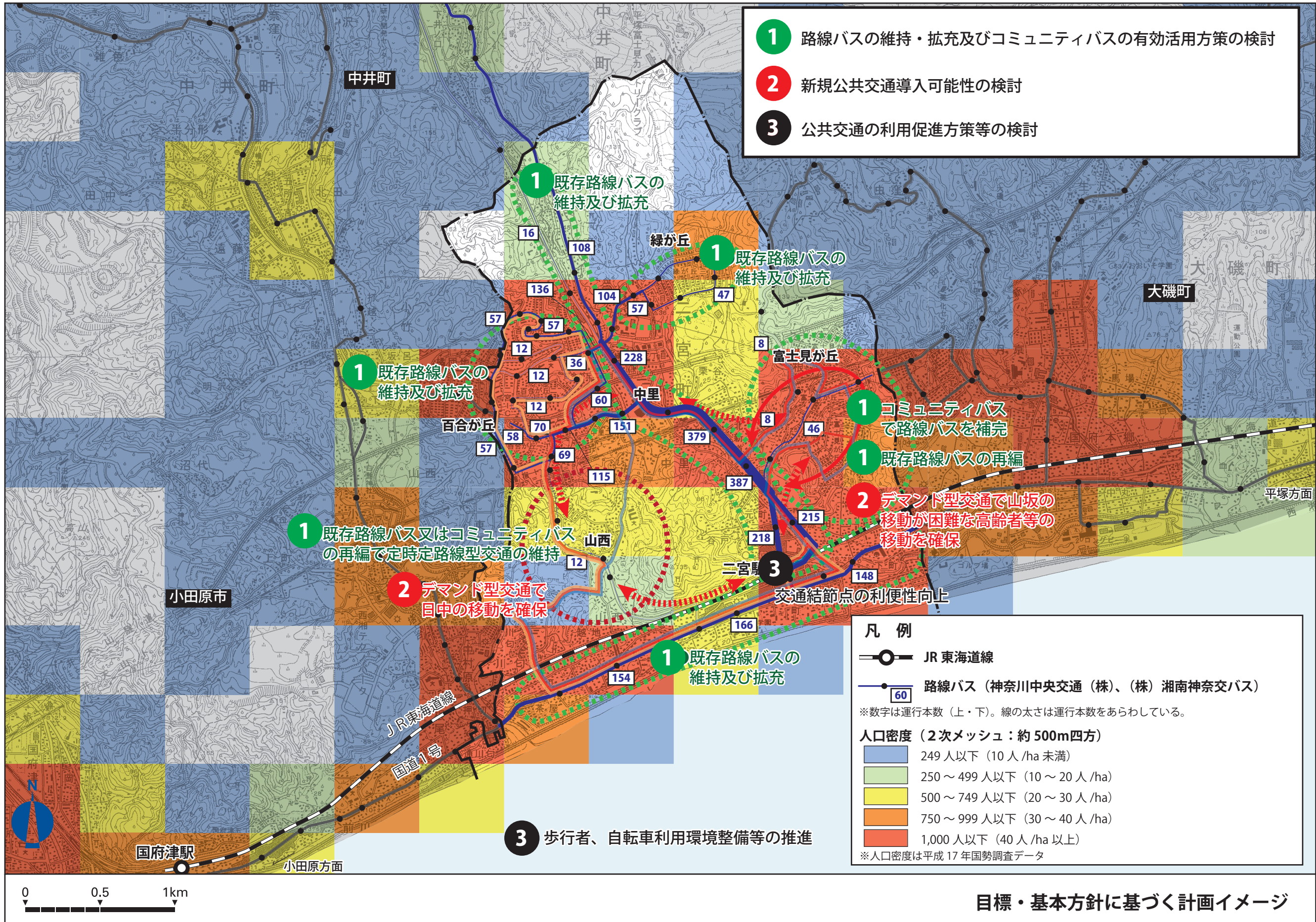
《施策の例 13》 公共交通の情報提供

- 町民が、公共交通の情報を得られるように、多様な方法により情報提供を行う。

- 公共交通情報のホームページの開設
- 駅での公共交通情報の提供
- 公共交通パンフレットの作成と配布

《施策の例 14》 既存タクシーの有効活用

- 既存タクシーのサービスの工夫・地域との連携により、利便性の向上を図る。



- 1** 路線バスの維持・拡充及びコミュニティバスの有効活用方策の検討
- 2** 新規公共交通導入可能性の検討
- 3** 公共交通の利用促進方策等の検討

1 既存路線バスの維持及び拡充

1 既存路線バスの維持及び拡充

1 既存路線バスの維持及び拡充

1 既存路線バスの維持及び拡充

1 既存路線バスの維持及び拡充

1 コミュニティバスで路線バスを補完

1 既存路線バスの再編

2 デマンド型交通で山坂の移動が困難な高齢者等の移動を確保

2 デマンド型交通で目の移動を確保

3 交通結節点の利便性向上

1 既存路線バスの維持及び拡充

3 歩行者、自転車利用環境整備等の推進

凡例

- JR 東海道線
- 路線バス (神奈川中央交通 (株)、(株) 湘南神奈交バス)

※数字は運行本数 (上・下)。線の太さは運行本数をあらわしている。

人口密度 (2次メッシュ：約500m四方)

- 249人以下 (10人/ha未満)
- 250～499人以下 (10～20人/ha)
- 500～749人以下 (20～30人/ha)
- 750～999人以下 (30～40人/ha)
- 1,000人以下 (40人/ha以上)

※人口密度は平成17年国勢調査データ



目標・基本方針に基づく計画イメージ